

29 18歳以上の身体抑制率

自らの身に生じる危険を回避する事が困難な患者に対して身体抑制をせざるを得ない場面があります。代わりの方法が見出されるまでの間のやむを得ない処置として行われる行動の制限であり、できる限り早期に他の方法に切り替えるよう努めなければなりません。

<指標定義>

分子	分母のうち（物理的）身体抑制を実施した患者延べ数
分母	18歳以上の入院患者延べ数
調査期間	月1回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分子	2235	3469	2646	3091	2496	2273	2095	2162	2037	2549	2231	2162
分母	11033	11352	10234	11209	11120	11209	11278	10445	10970	11386	10554	10654
割合	20.26%	30.56%	25.85%	27.58%	22.45%	20.28%	18.58%	20.70%	18.57%	22.39%	21.14%	20.29%
全国平均	11.9%	12.0%	11.3%	11.4%	12.7%	12.3%	11.8%	12.1%	12.3%	13.3%	12.1%	11.8%

